



混合可能な液体ケイ酸剤!

バリカタ!

**強く丈夫な
葉・茎を作る!**



ケイ酸の特長

- 1** 他の肥料成分(カリウム、マグネシウム、カルシウム、窒素など)の吸収を増進
- 2** 土中のリン酸を植物が吸収しやすい形に変換



【成分(%)】 **ケイ酸** 20
機能的糖類(マルトトリオース)

【pH(目安)】 3.0

【規格】 1kg(約870mL)、10kg(約8.7L)

「バリカタ!」の2つの効果

ケイ化細胞の働き

バリカタ!に含まれるケイ酸は、植物に吸収されるとケイ化細胞を形成します

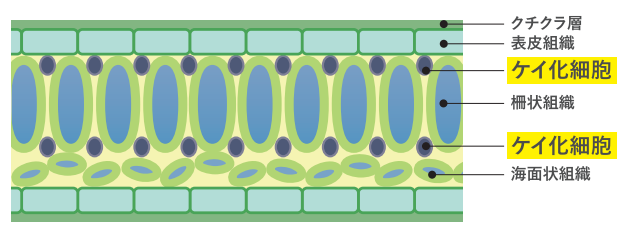
1.

細胞が硬く締まり
葉や茎が丈夫になる

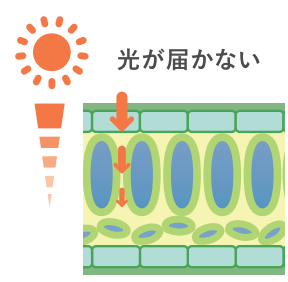
2.

細胞の奥まで光を届け
光合成を高める

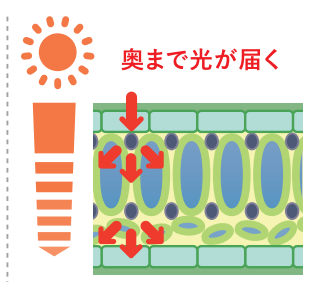
- ▶ 倒伏や病害虫の被害を受けにくくなる
- ▶ 過蒸散を抑え鮮度保持向上



<ケイ化細胞=「鉄筋」の役割>
表面が硬く締まるため、病害虫に強くなる



ケイ化細胞がないと光が細胞の奥まで届きにくい



ケイ化細胞が光を乱反射し細胞の奥深くまで光が届く

バリカタ!の 上手な! 使い方

好適作物	使い方		
作物全般	葉面散布 ◎	本製品を1000倍に希釈して散布	
	灌水施用 ○	10aあたり本製品原液500mLを施用	
推奨散布時期	春 夏 秋 冬	施用間隔	10～20日
	乾燥 過湿 低日照		

point

- 植物の光合成が盛んな午前中に施用するとより効果が期待できます。ただし、高温期は肥料焼けの要因となる恐れがあるため、日差しの強い日中を避け夕方に施用するようにしましょう。
- 他の液肥と混用するとより効果的です。

おすすめの混合レシピ

混ぜる順番



植物の耐寒性を高める混合レシピ!

[10Lの混合液肥を作りたいとき]

- ①「ホストップ」10mLを水10Lに入れて混ぜる
- ②「バリカタ!」10mLを①に入れて混ぜる



高温で欠乏しやすいカルシウムと微量元素を供給し植物をパリッと仕上げるのにおすすめの混合レシピ!

[10Lの混合液肥を作りたいとき]

- ①「ホスカル」10mLを水10Lに入れて混ぜる
- ②「鉄力あくあF14」2mLを①に入れて混ぜる
- ③「バリカタ!」10mLを②に入れて混ぜる

▲ 使用上の注意

- 酸性肥料のため、石灰・アルカリ系資材 / 薬品 (石灰硫黄合材、銅剤) との混用はできません。
- 原液の pH が低いため、取り扱いに注意してください。
- 冬場に固化 (ゲル化) する場合がございます。

お問い合わせ

株式会社 **サカタのタネ**

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 2-7-1

お客様相談室：受付時間 (土・日・祝日および当社休業日を除く) 9:00～12:00、13:00～16:00



0570-00-8716

※音声ガイダンスに従って、2番を選択してください。
※受付時間は、諸事情により変更場合があります。



特設HP